



2020年4月30日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 中 広
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 中 島 永 次
(コード番号 2139: 東証第一部・名証第一部)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 倉 橋 誠 一 郎
(T E L 0 5 8 - 2 4 7 - 2 5 1 1)
(URL <https://www.chuco.co.jp/>)

通期業績予想と実績との差異及び剰余金の配当（無配）に関するお知らせ

2019年10月4日に公表した2020年3月期通期（2019年4月1日～2020年3月31日）の業績予想と、本日公表の同実績に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

また、本日開催の臨時取締役会において、2020年3月31日を基準日とする剰余金の配当について、無配とすることを決議いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想と実績との差異

2020年3月期通期（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	7,004	7	15	23	3.51
実績 (B)	6,936	△54	△22	△19	△2.80
差異額 (B-A)	△68	△62	△37	△42	
差異率 (%)	△1.0	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	7,133	67	73	265	39.05

差異の理由

前回（2019年10月4日）公表した通期予想は、期初に公表した通期予想のうち上半期業績予想を同実績に置き換えたもので、下半期業績予想については期初の予想を引き継ぎました。

同下半期予想に対して、第3四半期及び第4四半期の1, 2月の累計で、売上は予測を若干下回る一方、営業利益は前年同期を上回りほぼ予測通りに推移するなど、3月の収益見込みを踏まえると、2月末の時点では下半期及び通期業績予想をほぼ達成できる見込みでした。

しかし、3月には新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の世界的拡大による日本の観光業、製造業への深刻な影響が顕在化し、また3月下旬からは日本においても感染拡大予防措置として経済活動の自粛・休止が始まるなど、イベント・キャンペーンの告知や販促広告、求人等の全ての分野で広告需要が大きく減退しました。当社としてもその影響により、3月において実際のキャンセルを含め売上が80百万円程度見込みを下回ったことから、通期業績予想との差異が生じました。

2. 剰余金の配当（無配）について

2020年3月期 期末配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2019年4月26日公表)	前年実績 (2019年3月期)
基準日	2020年3月31日	同左	2019年3月31日
1株当たり配当金	0.00円	10.00円	12.00円
配当金総額	—	—	81百万円
効力発生日	—	—	2019年6月21日
配当原資	—	—	利益剰余金

理由

当社は、株主への利益還元を経営上の重要な課題として考えており、将来の事業拡大に備え内部留保による企業体質の強化を図りながら、業績に応じて株主に対し安定した配当を維持していくことを、利益配分に関する基本方針としております。

本日、2020年3月期通期決算短信で公表した通り、本年3月におけるCOVID-19の影響により当社の当期純利益は△19百万円となりました。また、4月以降もCOVID-19の世界的拡大と日本における緊急事態宣言発令により、過去の経済危機を上回る恐慌状態となることが懸念されており、既に殆どの産業における法人活動が停滞若しくは休止の状況となっていることから、特に広告事業は今後の見通しを推し量ることが困難となっております。このような現状下、当社は何よりも従業員の雇用維持を優先し、収束後の業績回復に向けた体制を確保することを企図いたしまして、誠に遺憾ながら2020年3月期の年間配当につきましては0円（無配）とすることを、本日開催の臨時取締役会で決定いたしました。

（注）2020年3月期通期業績の詳細につきましては、本日公表の「2020年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）」をご参照下さい。

以上